

SUPER4 RETURNS

スーパー4 リターンズ

滋賀を代表する4人の音楽家によるスーパーカルテットがふたたび!

お得な4公演セット券
¥14,500(一般)相当が

¥12,000(一般)
¥11,000
(KEIBUN友の会)



中谷 満 (パーカッション)



宮本 妥子 (パーカッション)



児嶋 一江 (ピアノ)



稲垣 聡 (ピアノ)

Percussion/ **Mitsuru NAKATANI**
Yasuko MIYAMOTO

Piano/ **Kazue KOJIMA**
Satoshi INAGAKI



KEIBUN友の会
ねっとも優先発売
9/6(火)
9:30

KEIBUN友の会
電話優先発売
9/7(水)
9:30

一般発売
9/8(木)
10:00

2023.
3/30 THU 19:00 start (18:15 Open)
SHIGAGIN HALL

しがぎんホール(滋賀銀行本店2階、京阪びわ湖浜大津駅下車徒歩3分 JR大津駅下車徒歩12分)
※駐車場の台数に限りがございます。公共交通機関で来場ください。
※2023年1月より、KEIBUN友の会会員さまの滋賀銀行本支店窓口でのお振込手数料はお客さま負担となります。

Ticket(税込・全席自由) **¥4,000**(一般) **¥3,500**(KEIBUN友の会) **¥2,500**(学生)
※同時入会可
お得な4公演セット ¥12,000(一般) ¥11,000(KEIBUN友の会)

Playguide

しがぎん経済文化センター ☎077-526-0011(平日9:30~17:00窓口販売なし)

<https://www.keibun.co.jp> 検索

主催:株式会社しがぎん経済文化センター 後援:滋賀県、滋賀県教育委員会・大津市・大津市教育委員会
※6歳未満の方のご入場はご遠慮ください。やむを得ない事情により出演者・曲目等が変更になる場合がございます。

【Program】

若林千春:織りなされた色〜ピアノと打楽器のために〜
Chiharu Wakabayashi: Couleurs tissées... pour Piano et Percussion

G.コシンスキー:ダンス・オブ・ザ・ドラムス
G. Koshinski: Dance of the Drums

C.ドビュッシー:白と黒で
C. Debussy: En blanc et noir pour deux pianos

B.バルトーク:2台のピアノと打楽器のためのソナタ
B. Bartók: Sonata for two Pianos and Percussion



KEIBUNホームページ



あの圧倒的パフォーマンスをもう一度・・・

2010年3月から13年ぶりに湖国滋賀の誇るスーパーカルテットが再集結！ 2台のピアノと打楽器が織りなす無限の世界 どうぞご期待ください！

織りなされた色 (若林千春) … 《うつ》をキーワード・コンセプトとする作曲家若林千春(1961年生まれ、大津市在住、滋賀大学教授、第65回日本音楽コンクール第1位など)による2022年の新作。

ダンス・オブ・ザ・ドラムス (コシンスキー) … コシンスキー(1980～)は自身が打楽器奏者でもある作曲家。2009年作曲のSong and Danceより第2楽章Dance of the Drumsを。原始的なリズムが展開される作品。

白と黒で (ドビュッシー) … ドビュッシー晩年の2台のピアノのための傑作。結果的に生涯最後のピアノ曲となった。第一次大戦に衝撃を受けた彼の愛国心が強く表れている。

ソナタ (バルトーク) … 20世紀最重要作曲家の一人、バルトークの傑作。打楽器とピアノの可能性を極限まで追求した作品。古典的な均整感の中に民俗的要素を織り交ぜ、絶望感や苦悩が表現される。



中谷 満 (パーカッション)

Mitsuru NAKATANI : Percussion

大津市出身。1973年京都市立芸術大学音楽学部打楽器科卒業。同年大阪フィルハーモニー交響楽団に入団。1977年より一年間、旧西ドイツ国立芸術大学に留学。ベルリンフィル首席ティンパニ奏者W.テリヘン氏、及び国立ベルリン・ドイツオペラ管弦楽団首席打楽器奏者K.キスナー氏に師事し、ベルリン放送管弦楽団、ベルリン・ドイツオペラ管弦楽団などに出演。帰国後、大阪フィルに復団。1991年パーカッションアンサンブル「シュレーゲル」を主宰。オーケストラの演奏の他、数多くの室内楽や協奏曲の演奏を行う。特に師であるW.テリヘン「ティンパニ協奏曲」を長年にわたり紹介。2008年大阪フィルを退団。2010年龍谷大学吹奏楽部定期演奏会にて満井格作曲「ティンパニ協奏曲」を初演。2012年相愛大学ウィンドオーケストラ定期演奏会にて、大前哲作曲「ティンパニ協奏曲」を初演。2017年京都新祝祭オーケストラ定期演奏会にてW.テリヘン作曲「ティンパニ協奏曲」を演奏。2014年、2015年、2018年フライブルグ音楽大学にて同打楽器科定期公演に参加、武満徹「四季」三木稔「マリノススピリチュアル」等共演。その間、マスタークラスを行う。現在相愛大学音楽学部、相愛大学大学院音楽研究科教授。同志社女子大学音楽学部非常勤講師。2018年滋賀県文化賞受賞。



宮本 愛子 (パーカッション)

Yasuko MIYAMOTO : Percussion

滋賀県立石山高等学校音楽科を経て、同志社女子大学芸芸学部音楽学科打楽器専攻卒業。ならびに同大学音楽学会《頌歌会》特別専修課程修了。ドイツ国立フライブルグ音楽大学大学院を経てソリスト科を首席最優秀にて修了。ドイツ国家演奏家資格(Konzertexamen)首席取得。数々の国際コンクールで入賞、優勝。滋賀県文化奨励賞、平和堂財団芸術奨励賞を受賞。これまで世界10カ国以上の現代音楽祭でソリストとして招待演奏するなど欧米各地で高い評価を得る。帰国後、(一財)地域創造の公共ホール音楽活性化事業協力アーティストとして、全国各地でのアウトリーチ活動は、300公演以上に及ぶ。若手音楽家育成事業「湖国から未来へ」のプロデュースを手掛け、2016年に「宮本愛子と打楽器アンサンブル「湖鼓」」を結成。2018年、デビュー20周年記念ソロリサイタルを開催、ジャンルを超えた前衛的なコンサートで好評を博す。現在、石山高校音楽科、相愛大学音楽学部・同大学院非常勤講師、同志社女子大学嘱託講師。パーカッションアンサンブル「シュレーゲル」メンバー。パル・アダムスモニターアーティスト。
<http://www.yasukomiyamoto.com/>



児嶋 一江 (ピアノ)

kazue KOJIMA : Piano

京都市立堀川高等学校音楽科、東京藝術大学・同大学院を経て、国際ロータリー財団奨学生として国立ミュンヘン音楽大学留学、同マスターコース修了。金澤孝次郎、島崎清、井口秋子、小林仁、K.シルデの各氏に師事。日本音楽コンクール・ジュネーブ国際音楽コンクール入賞。全ドイツ音楽コンクール優勝。海外派遣コンクール河合賞受賞。滋賀県文化奨励賞受賞。東京、大阪、ベルリン、ハンブルクなどでリサイタルを行う他、ライブツィビ・ゲヴァントハウス管弦楽団、読売日本交響楽団、京都市交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団などと協演。また、K.ズズケ、R.オレグ、小栗ま絵、榎本大進(Vn)、C.ヘンケル、W.ベッチャー、T.ヴァルガ(Vc)、H.P.シュー、C.タルケヴィ(Tp)、R.ヴラトコヴィッチ(Hr)、B.スローカー、I.パウズフィールド(Tb)等、著名なソリストとの共演では、共演者から圧倒的な音楽的信頼を寄せられている。放送出演、レコーディング等も多く、ソロ、アンサンブルで幅広い活躍を続けている。東京藝術大学講師、相愛大学音楽学部教授を歴任。日本ピアノ教育連盟、全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)、日本ショパン協会会員。草津夏期国際音楽アカデミー&フェスティバルにおいて長年アシスタント・ピアニストを務める。様々なコンクール審査、公開講座等も数多く行っている。



稲垣 聡 (ピアノ)

Satoshi INAGAKI : Piano

バツから新作初演、またダンス、美術、オペラなど多ジャンルとのコラボレーションに取り組む多彩で幅広い活動を展開するピアニスト。特に現代作品の演奏にはその深い洞察力と表現により定評がある。滋賀県立石山高等学校音楽科を経て桐朋学園大学音楽学部卒業、フランス国立リヨン高等音楽院大学院修了。1991年平和堂財団芸術奨励賞、1992年第4回宝塚ベガ音楽コンクールピアノ部門第1位・特別賞、2003年滋賀県文化奨励賞受賞。国内各地でのリサイタルなどのソロ活動をはじめ、内外のアーティストとの共演やレコーディングなどアンサンブルピアニストとしても活躍している。近年では、サントリーホール・チェンバー・ミュージックガーデン、ラ・フォル・ジュルネ、びわ湖ホール主催「ベートーヴェンピアノソナタ・ツィクルスIX」等に出演。20世紀音楽の分野においても、これまでISCM(国際現代音楽協会)、東京の夏、サントリー芸術財団主催「マー・フェスティバル」等に出演するとともに数多くの作品を手掛け、海外でもパリ、ベルギー、イギリス、ハンガリー、アメリカ、韓国、台湾等に招かれ内外より高い評価を得ている。ソリストとしてこれまで東京響、東京フィル、新日本フィル、桐朋学園オーケストラ等と共演。俳優、美術家、舞踏家など様々なジャンルとのコラボレーションも多く、これまでにトリーキョーワンダーサイト、第4回アジア舞台芸術祭(台北)、A.A.P.第3回アブウ公演(京都府立府民ホール・アルティ)等に参加、オペラにおいてはその造詣の深さから創作オペラ制作や音楽スタッフとして度々関わっており、G.フリド:モノ・オペラ「アンネの日記」(演奏会形式舞台上演)、R.v.ヴァウデンベルク:オペラ「出島〜シーボルトの愛〜」(ハイライト版世界初演)の演出を行う。昨年2021年よりベートーヴェンの最後の3つのソナタと近現代作品を交差させたプログラムによる全3回のリサイタルシリーズを始動している。現在、アンサンブル・マドのメンバー、相愛大学音楽学部・同大学院音楽研究科教授。

《ご来場される方へお願い》 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、以下についてご理解、ご協力をお願い申し上げます。
●滋賀県のガイドラインに基づいた客席数のチケットを販売いたします。●来館時はマスクを着用ください。●館内に手指消毒用アルコールを設置しますので、ご利用ください。●発熱・体調不良の場合は、来館をお控えください。●入場時には体温チェックを実施します。37.5℃以上の発熱がある方は、入場をお断りいたします。入場までに時間がかかることが予想されますので、十分な余裕をもってお越しください。●入場時、休憩時等は一定の間隔を保ってお並びください。開演前、休憩時は極力会話を控えください。●プログラムなどの配布物は所定の位置に設置しますので、ご自身でお取りください。●スタッフも全員マスクを着用いたします。またフェイスシールドや手袋を着用する場合もございます。●出演者への差し入れ、面会はお控えください。●万が一、公演後に感染症を発症された方がいらっしゃった場合は、保健所等の公的機関に求められた場合に限り、チケット購入者の名簿を提出いたします。●感染症対策をはじめ、やむを得ない事情により、出演者や当日の対応等に変更が生じる可能性があります。

しがぎんホール・コンサートシリーズ2022-23

アーティストとの距離が近く、どのお席でも迫力ある演奏がお楽しみいただける「しがぎんホール・コンサートシリーズ」

■各公演(税込・全席自由席)：一般¥3,500/KEIBUN友の会¥3,000/学生¥2,000※ 3月公演のみ各席種¥500増 ■4公演セット券：一般¥12,000円/KEIBUN友の会¥11,000/学生¥5,000

Vol.1 2022年 12月 3日(土) 14:00開演 中井 勉 クリスマス ジャズギター・ライブ ジャズの本場 ニューヨークの 空気をお届け します!!	Vol.2 2023年 1月 21日(土) 14:00開演 モーツァルト 器楽の世界 ～ヴァイオリン・ソナタ～ モーツァルト珠玉 の作品を解説と 実演で楽しめる お得な公演 出演：中村孝義(解説) 落合真子(ヴァイオリン) 萩原古樹(ピアノ)	Vol.3 2023年 2月 12日(日) 14:00開演 深尾多恵子 バレンタイン・ジャズライブ 長年ニューヨークで 活動した歌姫が バレンタイン・ シーンを盛り上げる	Vol.4 2023年 3月 30日(木) 19:00開演 SUPER4 RETURNS (スーパー4・リターンズ) 滋賀ゆかりの4人のスーパーカルテット が13年ぶりに登場! 出演：中谷 満・宮本愛子(打楽器) 児嶋一江・稲垣 聡(ピアノ)
---	--	---	--